



平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年4月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社クリエイイトSDホールディングス
 コード番号 3148 URL <http://www.createsdhd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣瀬泰三
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 山崎哲也
 四半期報告書提出予定日 平成26年4月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 045-914-8241

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	144,838	7.4	6,647	△11.6	7,025	△9.6	4,183	△9.8
25年5月期第3四半期	134,823	7.3	7,517	6.4	7,773	6.6	4,638	18.3

(注) 包括利益 26年5月期第3四半期 4,182百万円 (△9.9%) 25年5月期第3四半期 4,639百万円 (18.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	187.84	—
25年5月期第3四半期	208.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第3四半期	74,169	43,555	58.7
25年5月期	74,795	40,754	54.5

(参考) 自己資本 26年5月期第3四半期 43,555百万円 25年5月期 40,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	20.00	—	34.00	54.00
26年5月期	—	28.00	—		
26年5月期(予想)				30.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	196,300	7.9	8,750	△12.9	9,200	△10.9	5,100	△14.5	228.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年5月期3Q	22,273,114 株	25年5月期	22,273,114 株
② 期末自己株式数	26年5月期3Q	82 株	25年5月期	48 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年5月期3Q	22,273,052 株	25年5月期3Q	22,273,108 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権による経済政策・金融政策への期待感から景気回復の動きが見られたものの、海外経済の下振れや、消費税増税に対する節約志向などから、景気の先行きは依然不透明なまま推移しております。

ドラッグストア業界におきましては、一部を除く医薬品ネット販売解禁など他業種からの大衆薬販売への参入、競合他社の出店や価格競争の激化などにより、依然厳しい環境がつづいております。

このような状況の中、当社グループは「セルフメディケーションを力強くサポートし、総合的な地域医療に貢献する」企業を目指して、ドラッグストア事業、調剤薬局事業、有料老人ホーム事業及びデイサービス事業を展開しております。また、当連結累計期間において、連結子会社株式会社クリエイトエス・ディーが都心型店舗展開の足掛かりとしてドラッグストア、調剤薬局6店舗を運営する株式会社ニュードラッグ（東京都新宿区）を買収しその後吸収合併いたしました。今後都心型店舗にも積極的に挑戦してまいります。

<ドラッグストア事業>

ドラッグストア事業につきましては、接客サービスの更なる充実と薬剤師、登録販売者及び栄養士といった有資格者の配置による相談できる環境の整備により、顧客満足度の向上に継続して取り組んでまいりました。当第3四半期連結累計期間においては、消費税増税後の業況を見据え上半期に引き続き価格訴求、販促強化を実施してまいりました。これにより客数・売上高は、天候不順や大雪の影響を受けながらも計画通りに推移いたしました。売上総利益は予想を下回る結果となりました。

新規出店につきましては、25店舗の出店を行いました。一方で経営効率化の観点及びスクラップアンドビルドなどにより3店舗の閉鎖を行いました。

<調剤薬局事業>

調剤薬局事業につきましては、地域に密着したかかりつけ薬局を目指し、ドラッグストアへの併設を中心に処方箋応需枚数の増加を図っております。さらに、老人ホーム等の介護施設や個人宅に処方箋に基づいたお薬をお届けする「訪問服薬指導」は、連携施設数を60施設へ拡大（前期末比15施設増）して実施してまいりました。

新規出店につきましては、調剤専門薬局1店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局15店舗を開設いたしました。

<有料老人ホーム事業>

有料老人ホーム事業につきましては、高齢社会を迎え需要が拡大する一方、入居一時金に関する規制強化、入居一時金なしの老人ホームやサービス付高齢者向け住宅の増加など、その環境は変わりつつあります。これに対し料金体系を柔軟化すると共に、マシントレーニングの実施など健康をサポートするサービスの充実を図っております。

<デイサービス事業>

デイサービス事業につきましては、要支援・要介護の方の介護予防を目的として、歩行トレーニングや認知症予防トレーニングなどを行う機能訓練型デイサービスセンター「サロンデイ」を多店舗展開しております。

新規開設につきましては、2施設を開設いたしました。

以上により、当第3四半期連結会計期間末の当社グループの店舗数はドラッグストア事業では406店舗、調剤薬局事業では調剤専門薬局25店舗、ドラッグストアへの併設調剤薬局81店舗の合計106店舗、

有料老人ホーム事業では介護付有料老人ホーム2施設、デイサービス事業ではデイサービスセンター32施設となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高144,838万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は6,647百万円（前年同期比11.6%減）、経常利益は7,025百万円（前年同期比9.6%減）、四半期純利益は4,183百万円（前年同期比9.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は74,169百万円となり、前連結会計年度末に比べて625百万円減少いたしました。主な要因は、クレジット売上回収期間変更により売掛金が689百万円、譲渡性預金の払戻しにより有価証券が4,000百万円減少した一方で、現金及び預金が534百万円、新店及び出店準備物件の増加等に伴い有形固定資産が1,800百万円、商品が728百万円、敷金及び保証金が485百万円増加したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は30,614百万円となり、前連結会計年度末に比べて3,427百万円減少いたしました。主な要因は、買掛金が1,145百万円、未払法人税等が1,601百万円減少したことなどによるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は43,555百万円となり、前連結会計年度末に比べて2,801百万円増加いたしました。主な要因は、配当金1,380百万円による減少及び四半期純利益4,183百万円を計上したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期の連結業績予想につきましては、平成26年4月8日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の記載のとおりであります。

なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,785	11,319
売掛金	3,604	2,914
有価証券	9,000	5,000
商品	16,174	16,902
その他	5,456	5,210
流動資産合計	45,020	41,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,111	8,027
土地	3,630	3,853
その他(純額)	2,357	3,018
有形固定資産合計	13,099	14,900
無形固定資産		
のれん	5	359
その他	329	293
無形固定資産合計	334	653
投資その他の資産		
長期貸付金	6,644	6,738
敷金及び保証金	6,362	6,847
その他	3,432	3,708
貸倒引当金	△97	△25
投資その他の資産合計	16,340	17,268
固定資産合計	29,775	32,822
資産合計	74,795	74,169
負債の部		
流動負債		
買掛金	23,702	22,556
未払法人税等	2,285	683
賞与引当金	153	674
役員賞与引当金	110	82
ポイント引当金	1,670	1,670
その他	3,945	2,824
流動負債合計	31,866	28,493
固定負債		
退職給付引当金	337	471
その他	1,837	1,650
固定負債合計	2,174	2,121
負債合計	34,041	30,614

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	934	934
利益剰余金	38,812	41,615
自己株式	△0	△0
株主資本合計	40,747	43,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6	5
その他の包括利益累計額合計	6	5
純資産合計	40,754	43,555
負債純資産合計	74,795	74,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	134,823	144,838
売上原価	98,875	106,834
売上総利益	35,948	38,003
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	1,500	1,670
給料及び手当	10,612	11,587
賞与引当金繰入額	596	646
役員賞与引当金繰入額	62	82
退職給付費用	154	165
減価償却費	1,514	1,597
地代家賃	5,876	6,393
その他	8,112	9,213
販売費及び一般管理費合計	28,430	31,356
営業利益	7,517	6,647
営業外収益		
受取利息	98	100
受取配当金	1	1
貸倒引当金戻入額	—	63
固定資産受贈益	41	80
負ののれん償却額	59	59
その他	59	78
営業外収益合計	260	384
営業外費用		
支払利息	3	3
貸倒引当金繰入額	0	—
支払補償費	—	1
その他	0	1
営業外費用合計	5	6
経常利益	7,773	7,025
特別利益		
固定資産受贈益	—	17
補助金収入	2	14
その他	0	0
特別利益合計	2	32
特別損失		
減損損失	6	—
店舗閉鎖損失	6	82
固定資産除却損	0	5
固定資産圧縮損	2	14
その他	0	3
特別損失合計	15	106
税金等調整前四半期純利益	7,761	6,951
法人税等	3,122	2,767
少数株主損益調整前四半期純利益	4,638	4,183
四半期純利益	4,638	4,183

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,638	4,183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	△1
その他の包括利益合計	0	△1
四半期包括利益	4,639	4,182
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,639	4,182
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間（自平成24年6月1日 至平成25年2月28日）

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自平成25年6月1日 至平成26年2月28日）

当社グループは、ドラッグストア事業の割合が高く、開示情報としての重要性が乏しいと考えられることから、セグメント情報の記載を省略しております。

5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 販売実績

①事業別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	25,319	103.6
化粧品	22,828	104.3
食料品	52,667	109.3
日用雑貨品	26,472	107.0
その他	9,052	102.9
小計	136,340	106.5
調剤薬局事業	7,452	127.3
有料老人ホーム事業	456	93.3
デイサービス事業	588	137.3
合計	144,838	107.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②地区別売上実績

当第3四半期連結累計期間における売上実績を地区ごとに示すと、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成25年2月28日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
神奈川県	82,500	61.2	88,820	61.3
東京都	18,835	14.0	21,030	14.5
静岡県	20,024	14.8	20,335	14.0
千葉県	5,755	4.3	6,444	4.4
その他	7,707	5.7	8,207	5.8
合計	134,823	100.0	144,838	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 仕入実績

当第3四半期連結累計期間における仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成26年2月28日)	
	金額(百万円)	前年同期比 (%)
ドラッグストア事業		
医薬品	15,604	104.5
化粧品	14,837	106.2
食料品	45,081	109.9
日用雑貨品	19,359	107.2
その他	6,809	105.0
小計	101,691	107.6
調剤薬局事業	4,847	125.5
有料老人ホーム事業	—	—
デイサービス事業	—	—
合計	106,539	108.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。